



PP126 ロッキングチェア

PPモブラー社より、ハンス・J・ウエグナーのPP126 ロッキングチェアが発表されました。9つあるウエグナーのロッキングチェアのうち、8つ目のデザイン。数あるチェアの中で、背もたれが張りぐるみの唯一のデザインです。

実はこのロッキングチェア、デンマークのフェアに展出する為、1983年にデザインされたもの。

しかし、翌年のフェアに展示されることはなく、これまで一度も製品化されてこなかったチェアなのです。プロトタイプを製作したPPモブラー社の当時の社長アイナー・ペダーセンが、このデザインは(当時の)時代に合っていない、と判断したのです。当時デンマークでは、それまで主流であった木製ではなく、スチール材のシャープな家具がトレンドになり始めていました。そのような経緯で、PP126ロッキングチェアはプロトタイプのまま時間を経ることとなったのです。

デザインから28年を経た2011年、アイナーの孫で、PPモブラー社の次期社長であるキャスパーが今回の製品化を決定しました。自身が幼少の頃から祖父宅にあったプロトタイプの究極の座り心地の良さ、主張し過ぎないデザイン、そして細部に表れる職人技に惚れ込んでいたのです。

PP126のデザイン以降、アイナーの言葉を忘れなかったウエグナーは、新しくデザインをするたび、アイナーに尋ねたそうです。これは今の時代に合っているだろうか、と。そんな2人の深い信頼関係が垣間見えるロッキングチェアが、長い時を経て、ようやく世の中に送り出されます。



PP126 ロッキングチェア (1983年)

デザイン: ハンス・J・ウエグナー

材質: オーク、アッシュ

仕上げ: ソープ、オイル、ラッカー

張り地: 布、革

価格: 775,000円～(税込)

※価格は樹種・張り地により異なります

